新潟県の労働事情 第9号

平成30年3月高等学校・大学等新規卒業予定者の職業紹介状況について
（平成29年10月末日現在）

〜 高等学校 就職内定率 87.3% ※平成4年3月卒以降10月末日で26年振りの高水準〜
〜 大学等 就職内定率 68.4% ※調査開始の昭和47年3月卒以降10月末日で過去最高〜

新潟労働局では、平成30年3月高等学校・大学等新規卒業予定者について、平成29年10月末日現在の職業紹介状況を取りまとめました。

高校生の就職内定率は87.3%と平成4年3月卒以降10月末日で26年振りに87.0%を超え、また、大学生等の就職内定率は68.4%と調査を開始した昭和47年3月卒以降10月末日で過去最高となりました。

しかし、就職未内定者が高校生で431人、大学生等で2,910人いることから、引き続き関係機関と連携し、早期に就職内定が得られるようきめ細かな就職支援に取り組みます。
なお、概要は以下のとおりです。

1 平成30年3月高等学校新規卒業予定者の職業紹介状況について（別紙1及び2）
(1) 求人数は8,634人で前年同月比14.6%（1,101人）増加した。
(2) 求職者数は3,396人で前年同月比5.8%（209人）減少した。
(3) 就職内定者数は2,965人で前年同月比3.7%（113人）減少した。

うち、県内就職内定者数は2,583人で前年同月比5.0%（136人）減少し、県外就職内定者数は382人で前年同月比6.4%（23人）増加した。
(4) 求人倍率は2.54倍で前年同月を0.45ポイント上回った。
(5) 就職内定率は87.3%で前年同月を1.9ポイント上回った。
(6) 県内就職内定構成比は87.1%で前年同月を1.2ポイント下回った。

2 平成30年3月大学等新規卒業予定者の職業紹介状況（学校扱）について（別紙1及び3）
(1) 求職者数は9,214人で前年同月比4.0%（383人）減少した。
(2) 就職内定者数は6,304人で前年同月比1.2%（76人）増加した。

うち、県内就職内定者数は3,652人で前年同月比2.6%（96人）減少し、県外就職内定者数は2,652人で前年同月比6.9%（172人）増加した。
(3) 就職内定率は68.4%で前年同月を3.5ポイント上回った。
(4) 県内就職内定構成比は57.9%で前年同月を2.3ポイント下回った。
平成30年3月新規学校卒業予定者の職業紹介状況
（平成29年10月末日現在）

別紙1

新潟労働局職業安定課

1 高等学校

<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th>本年</th>
<th>前年同月</th>
<th>増減数</th>
<th>増減率（％）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>① 求職者数</td>
<td>3,396</td>
<td>3,605</td>
<td>▲ 209</td>
<td>▲ 5.8</td>
</tr>
<tr>
<td>② 県内求人数</td>
<td>8,634</td>
<td>7,533</td>
<td>1,101</td>
<td>14.6</td>
</tr>
<tr>
<td>③ 総数</td>
<td>2,965</td>
<td>3,078</td>
<td>▲ 113</td>
<td>▲ 3.7</td>
</tr>
<tr>
<td>④ うち県内</td>
<td>2,583</td>
<td>2,719</td>
<td>▲ 136</td>
<td>▲ 5.0</td>
</tr>
<tr>
<td>⑤ うち県外</td>
<td>382</td>
<td>359</td>
<td>23</td>
<td>6.4</td>
</tr>
<tr>
<td>⑥ 求人倍率</td>
<td>2.54</td>
<td>2.09</td>
<td>0.45</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

2 大学等（学校扱）

<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th>本年</th>
<th>前年同月</th>
<th>増減数</th>
<th>増減率（％）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>① 求職者数</td>
<td>9,214</td>
<td>9,597</td>
<td>▲ 383</td>
<td>▲ 4.0</td>
</tr>
<tr>
<td>就職内定者数</td>
<td>6,304</td>
<td>6,228</td>
<td>76</td>
<td>1.2</td>
</tr>
<tr>
<td>② 総数</td>
<td>3,652</td>
<td>3,745</td>
<td>▲ 96</td>
<td>▲ 2.6</td>
</tr>
<tr>
<td>④ うち県外</td>
<td>2,652</td>
<td>2,480</td>
<td>172</td>
<td>6.9</td>
</tr>
<tr>
<td>⑤ 就職内定率（％）</td>
<td>68.4</td>
<td>64.9</td>
<td>3.5</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>③/①</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>⑥ 県内就職内定構成比（％）</td>
<td>57.9</td>
<td>60.2</td>
<td>▲ 2.3</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>④/③</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>⑦ 就職内定者数</td>
<td>2,910</td>
<td>3,369</td>
<td>▲ 459</td>
<td>▲ 13.6</td>
</tr>
<tr>
<td>⑧ 県内就職内定構成比（％）</td>
<td>53.4</td>
<td>55.7</td>
<td>▲ 2.3</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>④/③</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

※大学等等の正式内定は、10月1日以降。

2-1 大学等 学校種別内訳（学校扱）

<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th>大学（18校）</th>
<th>短大（5校）</th>
<th>高専（1校）</th>
<th>専修等（59校）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>求職者数</td>
<td>4,037</td>
<td>▲ 24</td>
<td>▲ 0.6</td>
<td>620</td>
</tr>
<tr>
<td>就職内定者数</td>
<td>3,025</td>
<td>192</td>
<td>6.8</td>
<td>316</td>
</tr>
<tr>
<td>うち県内</td>
<td>1,511</td>
<td>29</td>
<td>2.0</td>
<td>274</td>
</tr>
<tr>
<td>うち県外</td>
<td>1,514</td>
<td>163</td>
<td>12.1</td>
<td>42</td>
</tr>
<tr>
<td>就職内定率（％）</td>
<td>74.9</td>
<td>5.1</td>
<td>51.0</td>
<td>2.9</td>
</tr>
<tr>
<td>男</td>
<td>74.4</td>
<td>3.0</td>
<td>78.9</td>
<td>0.3</td>
</tr>
<tr>
<td>女</td>
<td>75.5</td>
<td>7.5</td>
<td>45.0</td>
<td>4.8</td>
</tr>
<tr>
<td>県内就職内定構成比（％）</td>
<td>50.0</td>
<td>▲ 2.3</td>
<td>86.7</td>
<td>▲ 4.1</td>
</tr>
<tr>
<td>男</td>
<td>47.9</td>
<td>▲ 1.8</td>
<td>88.4</td>
<td>1.1</td>
</tr>
<tr>
<td>女</td>
<td>52.1</td>
<td>▲ 3.4</td>
<td>86.1</td>
<td>▲ 6.5</td>
</tr>
<tr>
<td>就職未内定者数</td>
<td>1,012</td>
<td>▲ 216</td>
<td>▲ 17.6</td>
<td>304</td>
</tr>
<tr>
<td>男</td>
<td>532</td>
<td>▲ 78</td>
<td>▲ 12.5</td>
<td>23</td>
</tr>
<tr>
<td>女</td>
<td>480</td>
<td>▲ 138</td>
<td>▲ 22.6</td>
<td>281</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※大学等（学校扱）の数値について
①求職者数・就職者数は、各大学等が学生からの報告等により把握している状況を取りまとめたもの。
可能な範囲で把握した数字を取りまとめており、報告のない学生や連絡の取れない学生などは未内定者として計上している。
②厚生労働省及び文部科学省が公表している「大学等卒業者の就職内定状況調査（10月、12月、2月、4月（各月1日現在の年4回実施）」は抽出調査として実施しており、調査時点毎に、電話、面接等の方法により抽出した学生全員に対して学校を通じて内定状況を確認した結果であり、調査方法が異なることから、この調査結果と直接数値を比較できるものではない。
平成30年3月高等学校新規卒業予定者の職業紹介状況（10月末日現在）

新潟労働局職業安定課

別紙2

1 県内求人数・求職者数・求人倍率の推移

2 求職者数・就職内定者数・就職内定率の推移

3 県内求人数・県内就職内定者数・県内就職内定構成比の推移
### 4 産業別 県内求人数・県内就職内定者数

![Graph showing employment numbers and job placements in various industries.](image)

#### (参考)産業別 県内求人数・県内就職内定者数

<table>
<thead>
<tr>
<th>主な産業</th>
<th>県内求人数</th>
<th>県内就職内定者数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>H30.3卒</td>
<td>H29.3卒</td>
</tr>
<tr>
<td>建設業</td>
<td>1,813</td>
<td>1,600</td>
</tr>
<tr>
<td>製造業</td>
<td>3,319</td>
<td>2,827</td>
</tr>
<tr>
<td>食料品業</td>
<td>805</td>
<td>711</td>
</tr>
<tr>
<td>麻繊工業</td>
<td>152</td>
<td>165</td>
</tr>
<tr>
<td>化学工業</td>
<td>141</td>
<td>114</td>
</tr>
<tr>
<td>金属製品</td>
<td>475</td>
<td>396</td>
</tr>
<tr>
<td>医療・福祉業</td>
<td>575</td>
<td>561</td>
</tr>
<tr>
<td>電気機械器具</td>
<td>318</td>
<td>183</td>
</tr>
<tr>
<td>電子部品・デバイス・電子材料</td>
<td>368</td>
<td>305</td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td>8,834</td>
<td>7,533</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(参考)産業別 県内求人数・県内就職内定者数
平成30年3月大学等新規卒業予定者の職業紹介状況（10月末日現在）

新潟労働局職業安定課

1 求職者数・就職内定者数・就職内定率の推移

2 県内就職内定者数・県内就職内定構成比の推移
生徒・学生の県内就職の促進に向けた取組

地元企業の理解の促進

① 地元企業の理解を深めるため、ハローワーク、地方自治体、商工団体等が連携し、企業説明会・就職面接会を開催。（高校・大学等対象）
② 生徒及び学校教師に対する職場見学会、業界主と学校教師による意見交換会、応募会企業説明会を開催、地元企業への理解を促進。（高校対象）
③ 「にいがたジョブカフェ事業」におけるジョブサークル等の事務所見学により、地元企業の理解、仕事への理解を促進。（大学等対象）
④ 動画投稿サイト「YouTube」や企業ガイドブック、大学等就職情報WEBサービス等を活用し、企業情報を提供。（大学等対象）
⑤ 新潟の産業・企業を知るための講座等や県内企業へのインターンシップ事業を実施。（大学等対象）
⑥ 若者採用・育成に積極的な案件認定企業や若者応援宣言企業等を周知し、地元中小企業への理解を促進。（高校・大学等対象）
⑦ 県外の学生等に対する支援
   - 「学生U・Iターン就職促進に関する協定」を締結し、県外大学等との連携を強化するとともに、県外大学の就職支援担当者と企業の採用担当者との情報交換会を開催。
   - にいがたUターン情報センターにおいて、県内企業との交流会の開催や学内イベント等での個別相談等を実施。

各種支援の実施

① 「新潟新卒応援中心ハローワーク」を中心に県内ハローワーク、「ジョブカフェにいがた」が生徒・学生に対する個別相談等を実施。（高校・大学等対象）
② 「新潟新卒応援ハローワーク」を中心に県内ハローワークに配置されている学卒ジョブサプターが高校・大学等を訪問し、個別相談や面接指導等を実施。（高校・大学等対象）
③ 県内各地域で高校と連携して就職ガイダンスを実施。（高校対象）
④ 就職活動後半において就職未内定者に対して、県内企業の求人情報の提供やキャリアカウンセリング等を実施。（高校・大学等対象）
⑤ 学生自らの能力や、仕事に係る趣味などを理解しキャリア・プランを作成するツールとして、大学等と連携してジョブ・カードの活用を促進。（大学等対象）
⑥ 心理的な支援が必要な者等を対象に臨床心理士による相談を実施。（大学等対象）

保護者への働きかけ

保護者向けセミナーとして、県内企業の採用動向の提供、企業の人事担当者や就職先の内定した学生等によるパネルディスカッションを開催。（高校・大学等対象）